

事務局報告

事務局長報告

事務局長 前島健吾

ICD日本部会三大事業を中心とした活動状況（2020年12月19日～2021年6月5日）を以下の通り報告致します。

1. 会員数、海外部会参加、支部活動

1) 会員数

2021年4月1日現在284名（うち新フェロー11名、名誉フェロー2名、終身フェロー55名、特別フェロー1名）

2) 海外部会参加

2021年4月6日（火）日本・韓国・台湾および国際本部の合同会議（オンライン）

日本部会から千田国際会長、隅田会長、富士谷副会長、前島事務局長が参加した。

2021年5月29日（土）韓国部会認証式

国際交流委員会の協力により、隅田会長の挨拶動画（英語字幕付き）を作成し、送付した。

3) 日本部会支部活動

2020年度中部支部役員会・忘年会およびICD中部支部総会は中止となった。

2. 年末集会

2020年12月19日（土）帝国ホテルにて予定されていた年末集会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止したが、代わりに会員親睦の場として、帝国ホテル光の間にて「隅田会長と新フェローを囲む会」が行われた。

これに先立ち同会場にてICD日本部会では初めてとなる、会場とWebとのハイブリッドによる理事会が行われた。

その後、新フェロー5名を含む31名のフェローと2名の同伴者により「囲む会」が開催された。2020年度

入会の新フェローは新型コロナウイルスの影響で、認証式、ICD100周年記念祝賀会、年末集会ともに中止となり、対面での初めての集会となったが、帝国ホテル提案の感染予防対策マニュアルを基に、徹底した感染対策がなされたうえで開催された。

前島事務局長の司会のもと、鏡副会長の開会の辞、隅田会長の挨拶の後、佐藤マスターの乾杯により会食、懇談がされた。その後、新フェローの自己紹介も行われ、各テーブルからも参加フェローの挨拶をいただき、最後に井上副会長の挨拶をもって閉会となった。

大きな声での歓談や席の移動等の制約があったが、久しぶりに和気あいあいとしたフェロー同士の交流ができた。

なお、恒例となっていた翌日の12月大歌舞伎のエクスカッションは中止となった。

3. 第51回冬期学会

「現状を俯瞰し、これからの歯科医療の方向性を探る」をメインタイトルとして、第51回冬期学会は2021年3月7日（日）に新型コロナウイルス感染防止の観点から、初めてライブ配信（学会後2週間、振り返り視聴可能）により開催された。

講演者は山崎長郎先生（原宿デンタルオフィス院長／ICDフェロー）と宮崎真至先生（日本大学歯学部教授／ICDフェロー）のお二人であった。

小峰 太フェローの司会により、初めに隅田百登子会長の挨拶とライブ配信に至る経緯の説明がされた。

講演では山崎先生から「複雑な症例に対する包括的連携治療」と題して、矯正治療、マイクロスコープを

用いた歯周治療などとの包括的歯科治療により、高度な審美および機能を獲得した症例を提示いただいた。続いて宮崎先生から「歯冠修復における基礎研究と臨床へのフィードバック」と題して、ダイレクトボンディングに関する詳細な治療ステップと、それを導き出す基礎研究結果が発表され、最後に前島事務局長による閉会の挨拶で終了した。

フェローは勿論、外部からの参加者も多く、その内容と共にたいへん有意義な講演であった。

4. 2021年度第1回理事会、第64回総会・認証式

2021年6月5日（土）ホテルメトロポリタンエドモントにおいて、当初は理事会、総会、海外部会来賓を交えたアジア部会交流会、新フェローオリエンテーション、認証式、特別講演、アトラクション、懇親会が予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を大幅に縮小して開催した。この日開催された会議等は、新フェローオリエンテーションも含め全てを実際の会場とWebを利用したハイブリッドで行われた。

なお、前夜祭、アジア部会交流会、特別講演、アトラクションは中止となった。

1) 第1回理事会 12:00~13:20

会場参加23名、Web参加15名の出席のもと、2021年度第1回理事会が開催された。富士谷副会長の開会の辞に始まり、隅田会長が議長を務め、会務報告、国際理事報告等がなされた後、議事も賛成多数で承認され、鏡副会長の閉会の辞により終了した。

2) 総会 13:30~14:00

会場およびWebにて合計95名のフェローが出席する中、三宮慶邦フェローが議長に選出され、会務報告、国際理事報告等の後、第1号~3号議案が上程さ

れ、賛成多数で承認された。

3) 第1回ICD特別賞表彰式およびマスターフェロー授与式 14:00~14:30

総会終了後、今年度が第1回となるICD特別賞表彰式が改革推進委員会の中村朋美委員長司会のもと行われた。今回はジーシー賞として平井 順フェロー、デンツプライシロナ賞として西野瑞穂フェロー、モリタ賞として小室 甲フェローに、楯と副賞が贈られた。

また、宮崎 隆前会長が国際本部よりICDでの長年の功績を称えられ、マスターフェローの称号を贈られた。

4) 認証式 第1部・第2部 14:30~16:00

昨年度認証式は新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い開催できなかったため、今回は昨年度と今年度の新フェローを対象に認証式を行った。

昨年度と今年度合わせて29名の新フェローのうち、会場16名、オンライン5名で参加され、前島事務局長の司会のもとに厳粛な雰囲気の中、隅田会長より認証状や綱領などが伝達された。新フェローを代表して山崎長郎先生が宣誓を行った。

「認証式第2部」では千田 彰国際会長、隅田日本部会会長の挨拶に続き、韓国部会会長からはビデオメッセージが、台湾部会会長からはオンライン(ZOOM)にて祝辞が述べられた。

今回は感染対策の観点から懇親会は中止となったが、国際学会らしく、各国との連携を取りながら無事に終了した。

以上のとおり様々な事業が開催できましたことを、ご協力いただきました役員・委員の皆様ならびにご参加いただきましたフェローの皆さまに、心より感謝申し上げます。

《2020～2021年度》

日本部役員

会 長	隅田百登子	副 会 長	富士谷盛興 鏡 宣昭 井上 淳子
事務局長	前島 健吾	財務主事	七沢 久子 (財務委員会担当理事を兼任)
事務局長 補 佐	北村 晃一	監 事	大金 誠 鈴木 設矢
国際理事	千田 彰 (国際会長)	理 事	井上 富雄 (事業運営：総会・認証式担当) 稲川 憲弘 (事業運営：年末集会担当) 宮崎 真至 (事業運営：冬期学会担当) 村岡 正弘 (会員支援担当) 内田 耕司 (改革推進担当) 佐藤 聡 (広報・編集担当) 小野清一郎 (国際交流担当) 天野 恭彦 飯島 裕之 石川 明子 川嶋 仁一 小坂橋 誠 小峰 一雄 佐藤まゆみ 末瀬 一彦 中村 勝文 平井 順 前田 初彦 真鍋 厚史 山本 一世 (関西地区担当) 武部 裕光 (中国・四国地区担当) 伊東 隆利 (九州地区担当)
常任理事	堀口 裕司 (事業運営担当) 志田佐和子 (会員支援担当) 大岡 洋 (改革推進担当) 今村 嘉宣 (広報・編集担当) 鈴木 佳弘 (国際交流・中部地区担当)		
顧 問	栗山 純雄 (第22代会長) 小室 甲 (第23代会長) 齋藤 毅 (第25代会長) 天野 惠 (第26代会長) 佐藤 吉則 (第27代会長) 小林 菊生 (第28代会長) 水谷 忠司 (第29代会長) 宮崎 隆 (前会長)		
参 与	根岸 達郎 橋本 光二 福本 顕嗣		

三 大 事 業 の 予 定

2021年度

- 1) 年末集会：2021年12月18日（土）
帝国ホテル（東京）
- 2) 冬期学会：2022年3月
日本大学歯学部百周年記念講堂（東京）

2022年度

- 1) 総会・認証式：未定
- 2) 年末集会：2022年12月17日（土）
帝国ホテル（東京）
- 3) 冬期学会：未定

The Induction Ceremony of the New Fellows

第64回日本部会認証式 2020～2021年度新フェロー



2021. 6. 5 ホテルメトロポリタンエドモント

※昨年度認証式が中止になった2020年度新フェローと共に、会場とオンラインのハイブリッド形式にて開催されました。

〈2021年度新フェロー〉

安達 一典（齋藤 毅、内田 耕司）	酒向 誠（坂本紗有見、富士谷盛興）	林 誠（齋藤 毅、宮崎 真至）
賀久 浩生（小室 甲、坂本紗有見）	高崎 智也（千田 彰、富士谷盛興）	三浦みつ子（隅田百登子、小林 菊生）
上條 英之（鏡 宣昭、大金 誠）	竹島 明道（宮崎 隆、坂本紗有見）	竜 立雄（坂本紗有見、常盤 肇）
岸本 崇史（富士谷盛興、堀江 卓）	中原 維浩（松尾 通、坂本紗有見）	

注：カッコ内は推薦者、敬称略